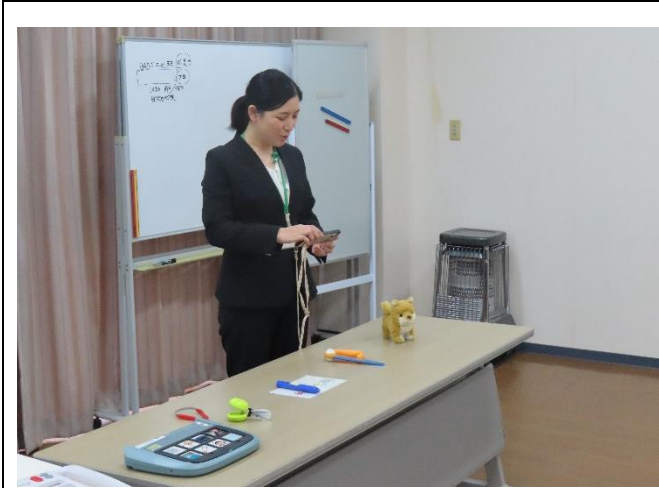


肢体不自由の生徒は どんな学校生活を 送っているのだろうか？

10月30日（水）に2年福祉コースは、富山総合支援学校の中村先生から、富山総合支援学校の様子などを聞きました。肢体不自由などの生徒がのびのびと生活できるように廊下が広く、車いすや歩行器を使用して教育を受けていることを学びました。また、実際に学校で使われている教材は、一人ひとりの生徒に合わせて先生が手作りしたものだと言き、先生方の生徒に対する思いやりを感じました。





<感想>

- 産業工芸科の生徒が作った木工作品の出来栄が素晴らしいと思いました。
- 様々な障害の生徒にあった学校設備が整っていて感銘を受けました。
- 一人ひとりの生徒の状態に合わせた食事が4種類もあることに驚きました。安心して楽しく食事ができるので、充実した学校生活が送れると思いました。